

McAfee Security for Microsoft SharePoint

Microsoft SharePoint Serverの保護

ビジネスにコラボレーションは不可欠です。Microsoft SharePoint Serverなどのシステムを使用すると、従業員、パートナー、顧客との間で価値のある情報を効率的に共有することができます。これらのシステムを狙う脅威も存在します。McAfee[®] Security for Microsoft SharePointを使用して、ウイルス、不正コード、不適切なコンテンツからシステムを保護し、情報の流出を防いでください。

価値のある情報を保護

SharePointには、文書、ファイル、Webコンテンツなど、ビジネスに重要な情報が保存されています。これらの情報を狙う脅威も発生しています。しかし、心配は不要です。McAfee Security for Microsoft SharePointがSharePointワークスペースを狙うマルウェアを検出し、駆除します。また、不適切なコンテンツや禁止コンテンツのアップロードを防ぎます。これにより、SharePointに保存された情報を保護し、生産性を維持することができます。

マルウェアをプロアクティブに阻止

McAfee Security for Microsoft SharePointは、弊社の実績豊富なスキャンエンジンを使用し、マルウェアの検出と駆除を行います。SharePointファーム上のすべてのデータをウイルス、ワーム、トロイの木馬などの脅威から保護します。McAfee Global Threat Intelligence (McAfee GTI) ファイルレピュテーションサービスからリアルタイムで提供されるグローバル脅

威情報により、McAfee Security for Microsoft SharePointは新たな脅威でも瞬時に検出します。McAfee GTIファイルレピュテーションサービスは、数百万台のセンサーから収集した情報を相関分析しているため、新たなマルウェアでも非常に高い精度で検出します。また数百万のファイルがホワイトリストに登録されているため、誤検知が大幅に減少します。

データ損失防止

McAfee Security for Microsoft SharePointには、データ損失防止 (DLP) のコンテンツルールが事前に用意されています。これにより、データの漏えいや未承認コンテンツへのアクセスを防ぐことができます。これらのDLPコンテンツルールは導入後すぐに利用できます。また、高度なカスタムルールセットを使用してルールの調整を行うこともできます。DLPルールとコンテンツ管理ルールにより、文書のダウンロードとアップロードを防ぎ、リポジトリ内の文書に関する詳しい情報をレポートで確認できます。

キーポイント

脅威や攻撃によるダウンタイムを最小化
ビジネスを保護し、継続性を維持します。組織の内外を問わず、SharePointリポジトリへの感染コンテンツのアップロードを阻止します。SharePointが感染源にならないように、ダウンロード時にもコンテンツをスキャンし、脅威を駆除します。

SharePointコンテンツを保護

SharePoint Serverに対する不適切なコンテンツや未承認コンテンツの保存を阻止します。

高度なマルウェア検出と駆除

実績豊富なスキャンエンジンで、ウイルス、ワーム、トロイの木馬、不審なプログラムなどの脅威を検出し、ブロックします。スキャンを高速で実行するので、パフォーマンスへの影響はありません。McAfee GTIファイルレピュテーションサービスから総合的なグローバル脅威情報を取得し、シグネチャの公開前でも脅威を迅速に検知し、阻止できます。ホワイトリストとの比較で誤検知が減少します。

データシート

拡張性に優れた管理機能

McAfee Security for Microsoft SharePointは、McAfee ePolicy Orchestrator® (McAfee ePO™) で管理できます。McAfee ePOを使用すると、セキュリティに対する既存の投資を無駄にすることなく、物理または仮想プラットフォームのセキュリティを効率的に管理できます。McAfee ePOのレポート機能により、セキュリティの状況を迅速に把握し、すべてのサーバーが最新のエンジンとウイルス定義ファイル(.DAT)で保護されているかどうか確認できます。McAfee ePOでは、リモートへの配備と設定を行うことができます。大規模な組織でもロールアウトを簡単に管理できます。

向上したダッシュボード

McAfee Security for Microsoft SharePointのダッシュボードには、複数のグラフ、検出のサマリー、製品更新、ライセンス、バージョン情報、最近のスキャン結果などがグラフィカルに表示されます。

主な特徴

高度なウイルス対策技術

McAfee GTIファイルレピュテーションを利用する弊社のウイルス対策テクノロジーは、シグネチャと動作分析、コミュニティの脅威情報を組み合わせ、ウイルスや不正コードによる脅威をリアルタイムで検出し、阻止します。高度なヒューリスティックと全般検出により、圧縮ファイルに潜む脅威も検出します。最新の.DATシグネチャが公開される前でも、新型のウイルスを検出し、阻止します。

リアルタイム スキャンとスケジュール スキャンで最高の保護を実現

リアルタイムのオンアクセス スキャンと、最新のマルウェア/コンテンツ フィルタリング シグネチャを使用したスケジュール スキャンで、すべてのデータを継続的に保護します。リポジトリ全体のスキャンは定期保守に限定し、Webアプリケーション、Webサイト、フォルダー、ファイル タイプなど、対象を限定したスキャンを複数回実行することもできます。新しいファイルだけをスキャンするように設定すると、オーバーヘッドを減らすことができます。

効果的なコンテンツ フィルタリング

Adobe Acrobat、Microsoft Officeなど、400種類以上の文書に対応したルールが用意されています。McAfee Security for Microsoft SharePointは、不適切なコンテンツや未承認コンテンツのダウンロードとアップロードを阻止します。また、柔軟なコンテンツ フィルタリング機能によりデータの漏えいを防ぎ、ビジネスに重要な資産だけをSharePointに保存できるようにします。

一元管理とレポート生成

McAfee Security for Microsoft SharePointはMcAfee ePOに統合されています。1つのコンソールで他のMcAfee製品と一緒に管理し、詳細なレポートを確認できます。

キーポイント (続き)

作業効率の向上で管理コストを削減

McAfee Security for Microsoft SharePointは、McAfee ePOプラットフォームでIntel Securityの他の製品と一緒に管理できます。集中管理コンソールで配備、設定、管理、レポートの作成を行います。

仕様

注: 以下の情報は最小のシステム要件です。実際の要件は、ご使用の環境によって異なります。

Microsoft SharePoint Server

- Microsoft Office SharePoint Server 2007/Windows SharePoint Services 3.0 (64ビット)
- Microsoft SharePoint Server 2010/SharePoint Foundation Server 2010 (64ビット)
- Microsoft SharePoint Server 2013/SharePoint Foundation Server 2013 (64ビット)

サーバーOS

- 最新のSPが適用されたMicrosoft Windows Server 2008 (32ビット/64ビット)
- Microsoft Windows Server 2008 R2 (64ビット)
- Microsoft Windows Server 2012 (64ビット)

データシート

データ損失防止のコンテンツ ルールを用意

不適切なコンテンツの拡散を防ぐコンテンツ ルールが用意されているので導入後すぐに利用できます。また、高度なカスタム ルール セットを使用してルールの調整を行うこともできます。

Microsoft VSAPI (Virus Scanning Application Programming Interface)

McAfee Security for Microsoft SharePointは、Microsoft VSAPI技術とMicrosoft SharePointオブジェクト モデルを使用し、SharePoint Serverを保護します。

自動更新

ウイルス定義ファイルとエンジンを自動的に更新し、常に最新の状態を維持します。McAfee GTIファイル レピュテーションとの統合により、ウイルスを瞬時に検出します。

高度な隔離管理

McAfee Security for Microsoft SharePointは、隔離された文書をローカルのPostgreSQLデータベースに保存します。隔離された項目は、感染名、ファイル名などのパラメーターで検索できます。

仕様(続き)

プロセッサ

- 2.5 GHz以上のプロセッサ (x86)、3 GHz以上のデュアル プロセッサ
- インテル エクステンデッド メモリー-64 テクノロジー (インテルEM64T) をサポートするインテルx64アーキテクチャベースのプロセッサ

メモリー

- RAM: 2 GB (4 GB推奨)
- HDD: Microsoft SharePointがインストールされているディスクドライブに 500 MB以上の空き容量

詳細

McAfee Security for Microsoft SharePointは、弊社の法人向けセキュリティ製品/サービスです。McAfeeは企業のビジネス環境を保護するため、様々なリスク管理/回避ソリューションを提供しています。詳細については、

www.mcafee.com/jp をご覧ください。

無料トライアルを

<http://www.mcafee.com/jp/downloads/downloads.aspx>で公開しています。ご利用ください。



〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂 1-12-1
渋谷マークシティ ウエスト 20F
Tel. 03-5428-1100 (代表)
www.mcafee.com/jp

McAfee、McAfeeのロゴ、ePolicy Orchestrator、McAfee ePOは、米国法人McAfee、LLCまたは米国またはその他の国の関係会社における登録商標または商標です。その他すべての登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。Copyright © 2017 McAfee, LLC. 60460_0813B
2013年8月